令和8年度　年間指導計画　社会科　2学年

	単元	時数	評価規準
4月	【歴史的分野】 第４章　近世の日本と世界 1教会と『コーラン』の教え 2中世からの脱却 3太陽の沈まない国	8	・ヨーロッパ人来航の背景とその影響などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。（知識・技能） ・交易の広がりとその影響などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，豊かな交易が行われていたアジアにヨーロッパ諸国が進出する中で，世界の交易の空間的な広がりが生み出され，それを背景として日本とヨーロッパ諸国の接触がおこったことや，日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・世界の動きと関連付けながら，中世から近世への過渡期にある日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
5月	4戦国の世に現れた南蛮人 5天下統一を目指して 6近世社会への幕開け ７城と茶の湯 ８泰平の世の土台作り 9東南アジアに広がる日本町 10　開かれた窓口　１１　琉球・蝦夷地を通じた国際関 １２　身分ごとに異なる暮らし	8	・織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係，武将や豪商などの生活文化の展開などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，近世社会の基礎がつくられたことを理解している。（知識・技能） ・統一政権の諸政策の目的などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，中世社会から近世社会への変化が生み出され，日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・信長・秀吉による統一事業により，近世社会の基礎がつくられていったことについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
6月	13　将軍のおひざ元、天下の台所 １４　花開く町人文化　連判状にまとまる人々 １６　繰り返される政治改革 １７　内と外の危機　１８　「読み書きそろばん」の習 第５章　日本の近代化と国際社会 1　王は君臨すれども統治せず 2　代表なくして課税なし 3「世界の工場」の光とかげ	13	・江戸幕府の成立と大名統制，身分制と農村の様子，鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に，幕府と藩による支配が確立したことを理解している。（知識・技能） ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に，町人文化が都市を中心に形成されたことや，各地方の生活文化が生まれたことを理解している。（知識・技能） ・社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革，新しい学問・思想の動きなどを基に，幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたことを理解している。（知識・技能） ・社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近世の日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなど基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。（知識・技能） ・工業化の進展と政治や社会に変化に着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近代の日本と世界について，よりよい社会を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
7月	4強大な国家を目ざして 5国をゆるがす綿とアヘン 6たった四はいで夜も眠れず 7　新たな政権を目指して 8　御政事売り切れ申し候	9	
9月	【歴史的分野】 ９万機公論に決すべし １０学問は身を立てるの財本 １１ザン切り頭をたたいてみれば １２智識を世界に求めて １３形づくられる日本 １４民撰議院を開設せよ １５憲法の条規により之を行う １６対等な条約を求めて １７朝鮮をめぐる戦い １８「眠れる獅子」に迫る列強 １９列強との戦い ２０変わりゆく東アジア ２１近代産業を支えた糸と鉄 ２２工業化のかげで ２３西洋文化と伝統文化	11	・社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に，幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたことを理解している。（知識・技能） ・社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近世の日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなど基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。（知識・技能） ・工業化の進展と政治や社会に変化に着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近代の日本と世界について，よりよい社会を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて，人々の生活が大きく変化したことを理解している。（知識・技能） ・自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。（知識・技能） ・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。（知識・技能） ・議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化の影響、経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・近代の日本と世界を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。（思考・判断・表現） ・近代の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

	単元	時数	規準
10月	【地理的分野】 第２章　日本の地域 **1 山がちな日本の地形** **2 かわがつくる地形と海岸や海洋の特色** **3 日本の気候** **4 日本の様々な自然災害**	13	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・自然環境を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、自然環境を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
11月	**5 日本の人口** **6 日本の資源・エネルギーと電力** **7 日本の農業・林業・漁業とその変化** **8 日本の工業とその変化** **9 日本の商業・サービス業** **10 日本の交通網・通信網** **11 様々な地域区分**	6	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・交通や通信を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、交通や通信を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取り組みなどを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。（知識・技能） ・少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している。（知識・技能） ・日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーと産業に関する特色を理解している。（知識・技能） ・国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。（知識・技能） ・自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信までの項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。（知識・技能） ・自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信までの項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通性や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の地域的特色を、自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信までの項目に基づく地域区分などに着目して、それらを関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
12月	3近畿地方 近畿地方における自然環境や歴史的景観の保全は、人口増加や産業の発展のなかで、どのように取り組まれてきたのか。 4中部地方 中部地方における産業の発展に、自然環境や交通網の整備はどのような影響を与えているのか。	11	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・歴史的景観の保全を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、歴史的景観の保全を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・産業を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、産業を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
1月	5関東地方 関東地方における人口の集中は、人々の生活や産業にどのような影響を与えているのか。	9	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・人口や都市・村落を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、人口や都市・村落を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
2月	6東北地方 東北地方における人々の生活や文化には、自然環境や交通網の整備はどのような影響を与えているのか。 7　北海道地方 北海道地方の自然環境は、人々の生活や産業にどのような影響を与えているのか。	9	・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・人々の生活や文化を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、人々の生活や文化を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） ・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。（知識・技能） ・自然環境を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生じる課題を理解している。（知識・技能） ・日本の諸地域において、自然環境を中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。（思考・判断・表現） ・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）
3月	第４部　地域の在り方 地域をよりよくするためには、どのような取り組みを行えばよいのか。	8	・江戸川区の実態や課題解決のための取り組みを理解している。（知識・技能） ・江戸川区の在り方を、地域の結び付きや変容などに着目して、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。（思考・判断・表現） ・江戸川区の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

地理的分野　56　歴史的分野　49　合計　105